

南山大学大学院 入学試験問題集

国際地域文化研究科

2024年度

NANZAN
UNIVERSITY

目 次

《博士前期課程》

外国語（英語）	1
専門に関する基礎知識（アジア・日本研究領域）	4
小論文 〔国内在住外国人入学審査〕	5

《博士後期課程》

外国語（スペイン語）	7
専門領域に関する筆記試験	8

2024年度南山大学大学院研究科国際地域文化専攻（2024年4月入学）
2024年度南山大学大学院研究科国際地域文化専攻（2024年9月入学）
＜博士前期課程＞一般入学試験

（2024年2月24日実施）

試験科目：外国語（英語）

配点：100点

（問 題 紙）

I. 次の英文を読んで下記の質問に答えなさい。

次頁記載出典の内容を掲載しています。

下記出典の内容を掲載しています。

出典： Kenya's Elite Talk About American Power in the Past Tense by Farah Stockman, The New York Times, Aug. 3, 2022 (c) 2024
New York Times 一部改編

- (1) 下線部(1)の意味する内容を文脈に即して分かり易く説明しなさい。
- (2) 下線部(2)はどのような場所のことを呼称したものと考えべきか。文脈に即して説明しなさい。
- (3) 下線部(3)について、誰が、アメリカ合衆国をどう見ているか、説明を付加して和訳しなさい。
- (4) 下線部(4)について、誰の、どのようなコメントが、どのような影響を与えているのか、説明しなさい。
- (5) この文章の著者が下線部(5)のように考える理由について、文脈を踏まえて説明しなさい。
- (6) 文脈を踏まえて適宜説明を補いながら、下線部(6)を分かりやすく和訳しなさい。
- (7) 文脈に即して、下線部(7)の指す具体的内容を分かりやすく説明しなさい。
- (8) 下線部(8)について、どのような人物を指すか、文脈を踏まえて説明しなさい。
- (9) 文脈を踏まえて適宜説明を補いながら、下線部(9) 分かりやすく和訳しなさい。

Ⅱ. 次の英文を日本語に訳しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

出典: The Asahi Shimbun Asia & Japan Watch 2023年1月10日
「朝日新聞社に無断で転載することを禁じる 承諾番号24-0865」

下記出典の内容を掲載しています。

出典: The Asahi Shimbun Asia & Japan Watch 2023年1月3日
「朝日新聞社に無断で転載することを禁じる 承諾番号24-0865」

下記出典の内容を掲載しています。

出典: The Asahi Shimbun Asia & Japan Watch 2023年1月1日
「朝日新聞社に無断で転載することを禁じる 承諾番号24-0865」

Ⅲ. 次の日本語を英語に訳しなさい。

下記出典の内容を掲載しています。

（出典：『朝日新聞』社説、2023年1月10日）
「朝日新聞社に無断で転載することを禁じる 承諾番号24-0865」

下記出典の内容を掲載しています。

（出典：『朝日新聞』社説、2023年1月3日）
「朝日新聞社に無断で転載することを禁じる 承諾番号24-0865」

下記出典の内容を掲載しています。

（出典：『朝日新聞』社説、2023年1月1日より一部改変）
「朝日新聞社に無断で転載することを禁じる 承諾番号24-0865」

(問題 紙)

アジア・日本研究領域の問題は、「文化・思想」「歴史・社会」「国際関係」の3つの研究分野に共通し、2種類 (I と II) があります。別に用意された解答用紙のうちマス目の原稿用紙2枚を問題Iに、白紙のA4サイズの解答紙を問題IIに使用して、選択した設問番号を記入したうえで解答して下さい。

I. 次の項目から2つ選択し、項目1つについて200字以内で説明しなさい。(各20点)

- (1) 明治に施行された民法 (明治民法)
- (2) 売春防止法
- (3) 大杉栄
- (4) テクスト論
- (5) 三島由紀夫
- (6) 日韓基本条約
- (7) 日米安全保障条約
- (8) 樺太・千島交換条約
- (9) 毛沢東の中間地帯論
- (10) ポピュリズム
- (11) 性善説
- (12) 魯迅『孔乙己』
- (13) 旗袍

II. 次の設問から1つ選択して解答しなさい。A4サイズの解答紙が1枚用意されています。(60点)

- (1) アジア・太平洋戦争期の日本社会において女性に求められた役割の特徴について、それ以前の時期との比較を含めて論じなさい。
- (2) 青鞥社メンバーであった女性たちの女性論について、具体的な人物を挙げて論じなさい。
- (3) 明治の言文一致運動と近代文学の関わりについて、作家および作品を具体的に挙げて論述しなさい。
- (4) 東南アジア諸国に対する、アジア・太平洋戦争に関する日本の賠償のあり方について論述しなさい。
- (5) 改革開放政策への転換以降に興隆した中国の中間層の特徴、並びに中国社会に与えた影響を論じなさい。
- (6) 香港映画の特色について論述しなさい。

2023年度南山大学大学院 国際地域文化研究科 国際地域文化専攻 (2023年9月入学)

2024年度南山大学大学院 国際地域文化研究科 国際地域文化専攻 (2024年4月入学)

＜博士前期課程＞国内在住外国人入学審査

(2023年7月8日実施)

試験科目：小論文

配点：100点

(問 題 紙)

次の設問に解答しなさい。A-4 サイズの解答紙が2枚用意されています。(100点)

アメリカ領域、スペイン・ラテンアメリカ領域、アジア・日本領域の3領域のうちで自ら志望する研究領域において、文化・文学・思想・言語・社会・歴史・政治・経済・国際関係等に関する事象の中から自分が興味を持つテーマを一つ選び、内容を詳しく説明したうえで、そのテーマがなぜ重要なのか、どのように興味深いのか、説明しなさい。そのうえで、自分の研究がどのような新しい部分を切り開くのか、先行研究を紹介しながら、その学術的意義について述べなさい。

解答は日本語で記すこと。

(問 題 紙)

次の設問に解答しなさい。A-4サイズの解答紙が2枚用意されています。(100点)

アメリカ領域、スペイン・ラテンアメリカ領域、アジア・日本領域の3領域のうちで自ら志望する研究領域において、今後どのような研究を進めていくのかについて、関連する先行研究を示しながら、なるべく詳細かつ具体的に説明しなさい。その上で、自分の研究がどのような新しい知見をもたらすのか、その学術的意義について述べなさい。

解答は日本語で記すこと。

(問 題 紙)

1. Elija solo uno de los tres temas de abajo (tema A, B o C) y escriba un ensayo de una extensión mínima de 600 palabras acerca de dicho tema en la hoja de respuestas en español. Se valorarán las ideas originales; la argumentación clara de dichas ideas; y los ejemplos concretos que pueda Vd. dar.

Tema A:

Con la publicación, en 1964, de su libro *Understanding Media: the Extensions of Man*, el teórico de los medios de comunicación canadiense Marshall McLuhan acuñó el *dictum* «El medio es el mensaje». Su análisis se centraba en las repercusiones psicológicas y sociales de los medios electrónicos más influyentes de su época (la radio y la televisión), en comparación con medios mecánicos como la imprenta, o no mecánicos, como la oralidad. **¿A qué se refería McLuhan con dicho *dictum*? ¿Cómo aplicaría Vd. «El medio es el mensaje» para explicar los efectos psicológicos y sociales que tienen las redes sociales en niños y adultos en comparación con los efectos que producen otros medios?**

Tema B:

El exministro de finanzas griego Yanis Varoufakis acaba de publicar el libro *Tecnofeudalismo. El sigiloso sucesor del capitalismo* donde afirma que el capitalismo está muerto y que el nuevo modo de producción imperante es «tecno-feudal», puesto que las plataformas informáticas de comercio (por ejemplo Amazon.com o Alibaba.com) y las empresas que están en la *nube* destruyen la competitividad de los mercados capitalistas. La reciente obra de Varoufakis se fundamenta en la idea de que estas compañías ya no obtienen sus ganancias únicamente de la explotación del trabajo de sus empleados y la producción de bienes. En lugar de que el capitalismo haya sido reemplazado por el socialismo, Varoufakis argumenta que se ha instaurado algo similar al feudalismo de la Edad Media. **¿Por qué Varoufakis tilda este nuevo modo de producción como «feudal»? ¿Ha muerto el capitalismo?**

Tema C:

Los Objetivos de Desarrollo Sostenible (ODS) son un conjunto de 17 objetivos globales establecidos por la Organización de las Naciones Unidas en 2015. Estos objetivos abarcan áreas como la erradicación de la pobreza, la igualdad de género, el acceso a la educación, la acción climática, entre otros. El propósito de los ODS es abordar desafíos mundiales y promover un desarrollo sostenible en todo el mundo para el año 2030. Cada objetivo tiene metas específicas que buscan mejorar la calidad de vida de las personas y proteger el planeta. Aunque parecen muy positivos y necesarios, hay algunos partidos políticos o movimientos sociales que creen que los ODS son fruto de una posición ideológica radical que puede acabar destruyendo la actual civilización. **¿Qué argumentos en contra de los ODS han surgido desde 2015? ¿Son argumentos válidos? ¿La Humanidad corre más peligro si se cumplen o no los ODS?**

(問題紙)

I、IIそれぞれについて、一題を選択して解答してください。解答紙の所定欄に解答した問題の番号を記すこと。

I

(1) 現在あなたが構想している研究テーマについて、これまで行ってきた自身の研究を詳細に説明したうえで、今後、どのような研究対象に注目し、どのような理論枠組と方法によって研究を進めていくかについて論述しなさい。

(2) 「越境」に関して、その歴史と社会的効果と問題点を、自らの研究テーマに関連付けながら、論拠となる事象にも触れつつ、論述しなさい。

II

(1) 19世紀後半からアジア・太平洋戦争終結までの時期を対象に、日本の対外政策の変遷について論述しなさい。

(2) 今世紀はますます人の移動が活発になり、地球上のさまざまな地域にディアスポラ(飛地)が生まれていると言えます。そのようなディアスポラにおいて、故地とは違う文化が生成してきているようですが、それはどのように生まれ、展開し、独自の文化を形成しているのか、具体例を示して論じなさい。

(3) アジア、ラテンアメリカなどの「新興国」と呼ばれる諸国の中から少なくとも一国を選んで、近年急速に工業化、経済成長できた要因を、国内要因と国外要因とに分けてそれぞれ一つ以上取り上げ、それがなぜ工業化につながったのか、理由を説明しなさい。

(4) アメリカ合衆国における1960年以降の政治・社会・思想の変化を概観した上で、ドナルド・トランプが2016年に大統領選挙に当選した要因について論じなさい。その中に、「Trumpism」(トランプ主義)とは何かについての明確な説明を含めてください。

(5) ラテンアメリカのいずれかの国あるいは地域を事例として取り上げ、国家建設や国民アイデンティティの形成などに関わる歴史的背景を踏まえつつ、「社会開発と公教育」をテーマとして論じなさい。(なお、特定の時代に焦点をあてて論ずる場合は、当時の社会状況にも触れて論述を進めること。)

発行：南山大学入試課

名古屋市昭和区山里町18番地

Phone : (052)832-3119

F a x : (052)832-3592

E-mail : ml-grad@nanzan-u.ac.jp

URL : <https://www.nanzan-u.ac.jp/>